

企画提案書評価基準

【 総合 点 】

全評価者がつけた第1表・第2表の得点を合計し、その平均点に第3表の得点を加算した点を総合点とする。

第1表 あてはまる欄に○をつける。

| カテゴリー | 評価項目 | ある（実績） | ない |
|-------|---|--------|----|
| 参加資格 | (1) 全省庁統一資格 | | |
| | (2) 過去5年以内の実績 | | |
| | (3) (加点) ISMS または プライバシーマーク | 3 | |
| | (4) (加点) CMSの継続運用年数の提出 (3年以上) | 3 | |
| 必須 | (5) レスポンス機能 | | |
| | (6) SSL証明書 (現行Webサイトの証明書ランク:OV) 及び常時SSL化の対応 | | |

※ (1) (2) (5) (6) で「ない」に○がついた業者は不採択

第2表 あてはまる数値に○をつける。

| カテゴリー | 評価項目 | 評価基準 | 大変よい | よい | 普通 | やや劣る | 劣る |
|-------|-------------------------------------|--|----------------|------------------------|-----------------|-----------|----------|
| 基本方針 | 財団に関する理解 | ・健康・体力づくり事業財団（以下、「財団」）の役割や立ち位置を理解し、財団のブランディングの向上に貢献するサイトとなっているか。 ・財団の業務を理解し、事業の効率化が図れるサイトとなっているか。 | 10 | 8 | 6 | 2 | 0 |
| | サイトの目的に適したデザイン・レイアウトの提案 | ・国民の皆様にはわかりやすく情報を提供できるデザイン・レイアウト・検索になっているか。 ・身体活動・運動・スポーツに関する情報をわかりやすく、楽しく提供し、実践を促すデザイン・レイアウトになっているか。 | 10 | 8 | 6 | 2 | 0 |
| | | ・健康運動指導士・健康運動実践指導者（有資格者）専用ページ（マイページではない）を作成し、ブランディングの向上や有資格者へのわかりやすい情報提供ができるデザイン・レイアウトになっているか。 | 5 | 4 | 3 | 1 | 0 |
| | 情報鮮度・信頼性の確保 | ・掲載情報の信頼性を保てる仕組み、提案があるか。 ・Webサイトが季節や時事にあわせて鮮度を保てる仕組み、提案があるか。 | 5 | 4 | 3 | 1 | 0 |
| | 評価項目 | 評価基準 | さらによい提案がなされている | 達成されており、加点もしくは加点相当の利点有 | 達成されている | 同等の代替案がある | 達成できていない |
| 各種要件 | 実施体制・管理 | ・構築業務遂行に可能な人員で、当財団からの要望に迅速・柔軟に対応する体制が確保されているか。 ・当財団と作業を行ううえでの業務分担を理解し、効率的に実施していけるか。 ・サイトの構築・テスト運用・本番化までの作業について、実効性のあるスケジュールが示されているか。 ・本番化までに十分な脆弱性のチェック及び動作確認が行われ、スムーズに公開できるか。 ・情報セキュリティは確保されているか。 | / | | 3 | 2 | 0 |
| | アクセシビリティ | ・アクセシビリティ及びユーザビリティ要件は満たしているか。 (加点) JIS X 8341-3:2016の等級AA以上 (加点) プラグイン・拡張機能に関する要件 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| | CMS機能 | ・汎用性が担保されているか。 ・セキュリティは担保されているか。 ・稼働後の更新に十分なCMS機能が搭載されているか。 ・職員でも簡易的に利用・更新（修正）できるか。 (加点) CMS編集画面のアクセシビリティ維持 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| | サーバー | ・実行可能はスペックが提案されているか。 ・十分なセキュリティ対策が講じられているか。 ・安定的な稼働が維持できるか。 | / | | 3 | 2 | 0 |
| | コンテンツ移行及び構築 SEO対策の強化 | ・移行作業条件が達成されているか。 ・指定するすべてのコンテンツが滞りなく移行でき、かつ必要なコーディングや従来のコンテンツが見やすく改善され、サイトとしての体裁を整えられるか。 ・身体活動・運動・スポーツに関するコンテンツの検索エンジンが最適化されているか | 7 | 6 | 5 | 4 | 0 |
| | サイト稼働後の運用・保守要件 | ・稼働後における問い合わせや不具合発生時について、迅速・柔軟に対応・支援できる体制が整っているか。 ・必要なバージョンアップやSSLの管理について仕様書のとおり運用できるか。 ・Webサイトリソースのバックアップの管理について仕様書のとおり行えるか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| | | 評価項目 | | ランニングコストがかからない | 現在の機能以上だがRCはかかる | | ない |
| 加点 | 申込フォーム機能（現在はWEBCASを利用）と同等以上の機能 | | 3 | | 1 | | 0 |
| | メールマガジン機能（新規のメール配信ソフトの導入予定）と同等以上の機能 | | 3 | | 1 | | 0 |
| | 評価項目 | | 採用 | | 不採用 | | |
| | 独自提案 | | 10 | | 0 | | |

第1表+第2表 小計 80 点

第3表

| | 評価項目 | 最高得点（最低入札価格） |
|----|--|--------------|
| 費用 | 構築費用+保守費用の総額が一番安いところを20点とし、以下の計算式から得点を算出する。 【 20点×最低入札価格÷当該入札価格 】 | 20 |

第3表 小計 20 点